

今月の自然
カブトムシ



とよほっと新聞

～笑顔 de 共育で～

令和3年7月1日発行
豊玉保育園
〒176-0013
練馬区豊玉中4-13-6
TEL 3991-4484
FAX 3991-3872

幼児クラスで飼っているカブトムシの蛹が次々に羽化して子どもたちは大喜びです

月の主題
楽しい夏



今月の保育のねらい

- ・七夕を楽しむ
- ・プール遊び・水あそびなど夏のあそびを楽しむ

夏至が過ぎて、 季節も夏に バトンタッチ！

長い期間、紫陽花が私たちの心を和ませてくれました。夏至を迎えたこの時期は、雨と晴れと曇りをくりかえしていますが緑の葉は深みを増して陽がさすときらきら輝いて見えます。

夏至の前後およそ20日ずつが梅雨の期間と言われていますが、梅雨の後期に入ると、梅雨の中休みを思わせるような真夏の晴天もあります。『夏至』の文字のとおり梅雨空とさようならをして、子どもたちが待ち望んでいる夏を迎え、暑さ対策、健康管理に加え、安全な生活が送れるように努めたいと思います。

子育ての心もちは

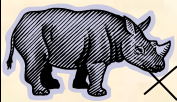
《ぞうさんの お母さんのように！》

大きな耳は、あなたのことをば聞き逃さずいつも心に留めていますよ！

小さな目は、やさしいまなざしで見えていますよ！

小さな口は、ガミガミ言わず大事なことを言うだけです！

と言っているような気がします。くれぐれも、【サイ】にはなりたくないですね。「早くしなさい」「片付けなさい」「静かにしなさい」「残さなさい」「食べなさい」というサイ(うるさい大人)にならないようにしたいと思えます



♪ **ぞうさん**
ぞうさん ぞうさん
おはなが ながいのね
そうよ
かあさんも ながいのよ

ぞうさん ぞうさん
だあれが すきな
あのね
かあさんが すきなよ



右の童謡『ぞうさん』は、児童文学のノーベル賞と言われる国際アンデルセン賞 作家賞を日本人で初受賞したまど みちおさんの作詞です。ぞうさんの本当の意味を、104歳で亡くなられたまどみちおさんは、生前、次のように解説(本文どおり)していらつしやいます。

ぞうの子は、鼻が長いねと悪口を言われた時に、しよげたり腹を立てたりする代わりに、一番好きな母さんも長いのと、誇りを持って答えた。それは、ぞうがぞうとして生かされていることが、すばらしいと思っているからです。

だからこの歌は、ぞうに生まれてうれしいぞうの歌、と思われたがっているでしょう。
目の色が違うから、肌の色が違うから、すばらしい。違うから、仲良くしようという事です。

(このようなやさしい言葉が心に染み込んで、なんだか幸せな時間を味わい

ご協力よろしくお願いします

先月もお願いをして、ご協力いただいているところですが再度のお願いをさせていただきます。7:00~8:30の間の電話対応は、早番の時間帯で職員も少ないことからお待たせすることもあります。欠席や登園が送れる場合の連絡は下記の時間をお願いいたします。ただし、緊急の場合は、この限りではありません。

また、欠席の電話につきましても9:30までにはお願いします。登園児数の把握や昼食の人数確認もありますので、ご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

※ 欠席や登園が送れる連絡は、
できる限り8:30~9:30の間で！！

7月 行事予定

1	木	0歳児健診
5	月	避難訓練
6	火	身体計測 (幼児)
7	水	七夕 めだかくらぶ
8	木	笹送り
9	金	身体計測 (乳児)
13	火	プール開き
14	水	くじらランド
20	火	避難訓練
30	金	おはなし会

※7日…はいチーズ撮影

8月1日よりテンキーの番号が変更になります。7月30日(金)7:30~19:30の間におひさまにてご確認ください。

歯科嘱託医の山本麻美先生がこの度、児童福祉功労者として10年表彰を受けられました。いつも丁寧に子どもたちを診てくださって感謝しています。

